

どうする？地域の活性化

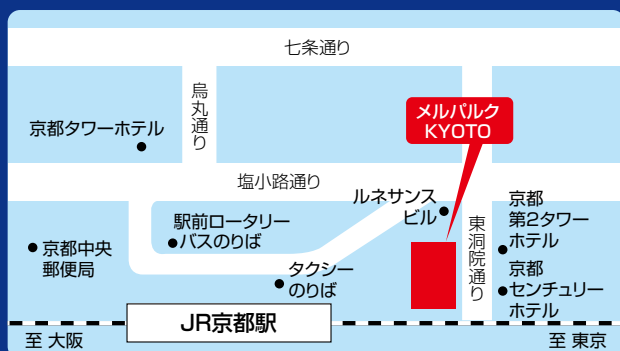
—＜新しい公共＞と公務員の役割—

社会の大きな転換期を迎えているといわれる現在、改めて地域やコミュニティの存在意義に注目が集まっています。しかしながら、どうすれば地域に活力を与えることができるのか、簡単な答えはありません。そこで、本シンポジウムでは、全国を飛び回り地域に元気を与え続けている木村俊昭氏をお招きし、これからの社会にとって必要な「公共性」とは何か、そのさい行政や地方公務員の役割はどのようなものか、さらには市民一人ひとりが地域とどう向き合えばよいのか、現場に通じた識者の方々とともに考えます。

聴講無料

(定員200名)

事前申込み不要



2010年10月31日(日)

14:00~17:30 (13:30開場)

メルパルクKYOTO (京都駅前東)

6階会議室

後援：京都市・地域公共人材大学連携事業

第1部

基調講演

「地域活性化の動向」

木村 俊昭 氏

農林水産省大臣官房企画官・地域活性化伝道師

プロフィール

昭和59年小樽市入庁。財政部、議事事務局、企画部、総務部を経て産業振興課長、企画政策室主幹を歴任。平成22年6月から現職。主な著書に「『できない』を『できる!』に変える」/NHK プロフェッショナル「仕事の流儀 公務員 木村俊昭の仕事」DVD などがある。



第2部

パネルディスカッション

＜パネリスト＞ 木村 俊昭氏

永井久美子氏 (京都市産業観光局観光政策監)

小西 敦氏 (京都大学公共政策大学院特別教授。専門は地方自治)

高橋 佳子 (京都産業大学法学部教授。専門は地方行政)

＜コーディネーター＞ 中谷 真憲 (京都産業大学法学部准教授、(財)地域公共人材開発機構理事。専門は政治学)

お問合せ先

〒603-8555 京都市北区上賀茂本山 京都産業大学 法学部事務室
TEL : 075-705-1458 E-mail : hougaku-jim@star.kyoto-su.ac.jp
HP : <http://www.kyoto-su.ac.jp/>



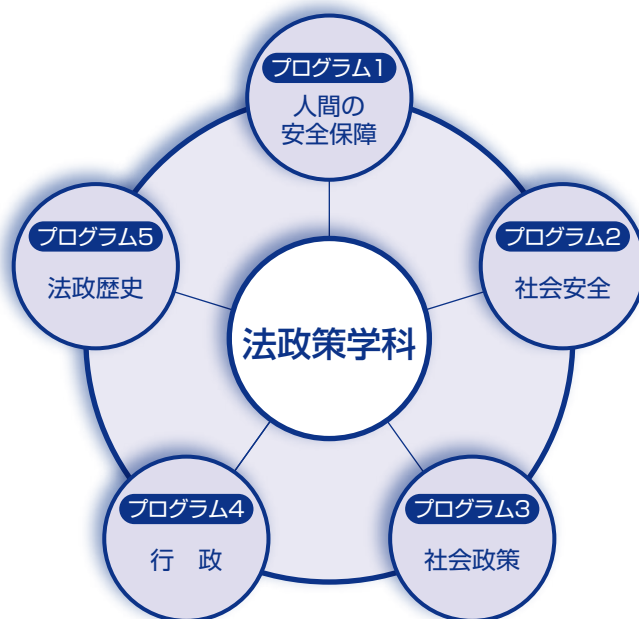
POWER UNIV.

京都産業大学

NEW 法学部 法政策学科

2009年4月開設

2009年4月に誕生した法政策学科は、法律学と政治学の「知」を問題解決に活かす「政策実践力」の養成を目指しています。カリキュラムの特色は、法学の領域を中心としつつも、政策学などの幅広い領域に踏み込んで学べる非常に柔軟なスタイルです。さらに問題解決の実践にチャレンジする機会を豊富に設け、特に現場で学ぶ「フィールド・リサーチ」を重視します。専門分野を系統的に学ぶため、下記の5つのプログラムを設けました。



プログラム1

人間の安全保障プログラム

人間一人ひとりの安全を守るために、日本の行動指針を政策論の視点で考える。

- ・世界を見据えた日本の外交政策を考察
- ・国際政治と国際法を中心に視野を広げる

プログラム2

社会安全プログラム

安全な地域社会の実現をめざして、諸科学の英知を結集し、政策提言する。

- ・社会の構成員の連携による犯罪予防策を考察
- ・社会学や心理学などの諸科学も学習

プログラム3

社会政策プログラム

新しい時代における「公共性」を考え、社会制度として実現する政策を立案する。

- ・社会政策について幅広い側面から学ぶ
- ・求められる社会制度のあり方を多角的に考察

プログラム4

行政プログラム

国・地方自治体のさらなる発展に貢献できる高度な問題解決能力を備えた人材を育成。

- ・公務員として活躍をめざす人が対象
- ・公務員試験を見据えた教育を展開

プログラム5

法政歴史プログラム

現代社会が成立した過程を歴史的に学習。新しい時代の社会のあり方を考察する。

- ・社会のあり方や公共性のあり方を考える
- ・歴史に関する諸問題を幅広く学習する



POWER UNIV.

京都産業大学